

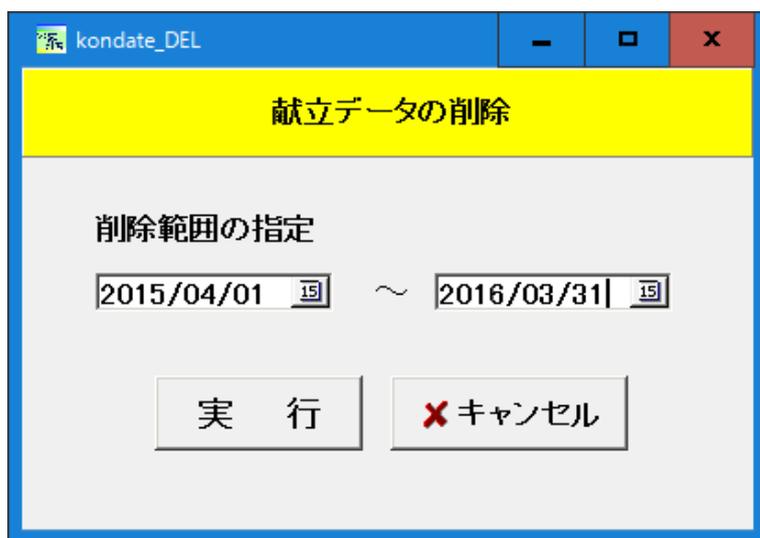
## その他の重要な操作について

### 1. 新年度になったら

- 初期設定のボタンを押して、西暦年度を変えてください。

## 2. 古い献立データの一括削除

- ▶ 補助作業メニューの中の献立データの削除を実行します。

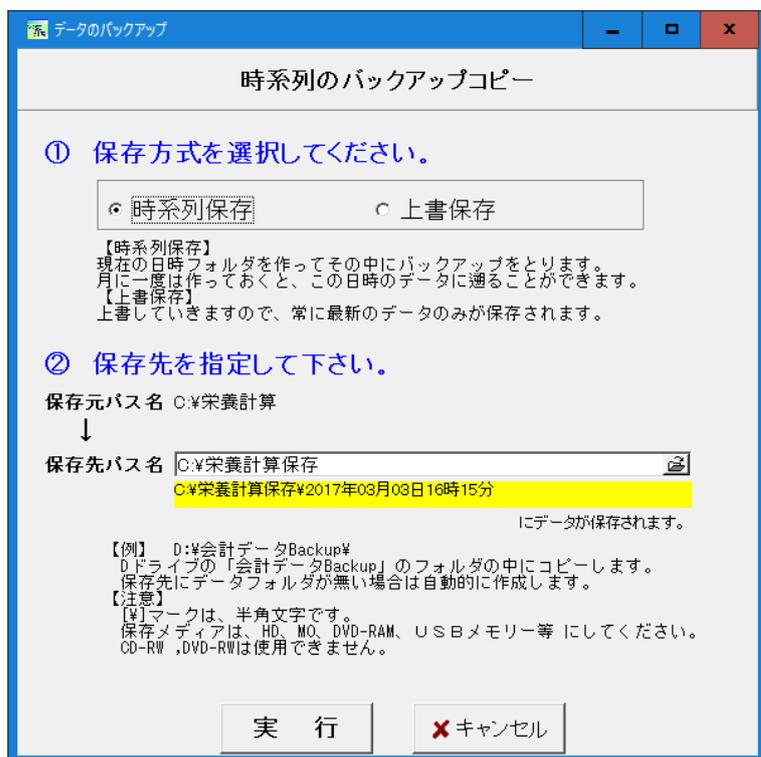


### 【補足】

- ▶ 過年度のデータは献立複写などで利用できますので、必ずしも削除する権限はありません。
- ▶ ただし、大量のデータ処理をしますので、古いデータは“栄養計算ソフト”のバックアップコピーを取ったあとで、削除すると計算の負担は軽減されます。バックアップを取ったフォルダは名前を付けて保存してください。

### 3. バックアップコピー

- バックアップコピーのボタンを押して、保存先を次のように指定して実行してください。  
次の例は、Cドライブにバックアップコピーが作成されています。



- “栄養計算”のフォルダを Windows の操作で、USB メモリーなどにコピーしても構いません。
- 複数個所にバックアップコピーを取りながら運用してください。

#### 4. データが不調になった場合

- ▶ 正常なバックアップデータから復元することを原則としますが、補助作業メニューの中の“データテーブルの調整”を実行すると、改善する場合がありますので、試してみてください。

